

## プログラム (予定)

### ◆基調講演

宮崎久義(日本医療マネジメント学会理事長)

### ◆会長講演

望月 泉(岩手県立中央病院院長)

### ◆招待講演

1. 「浄土を学ぶ」(仮題) 藤里明久(毛越寺執事長)
2. 「病院スタッフの処遇改善における課題と解決策」  
嘉山孝正(独立行政法人国立がん研究センター  
名誉総長、山形大学学長特別補佐)
3. 「いま、なぜ希望を語るか」(市民公開講座)  
大江健三郎(作家)

### ◆特別講演

1. 厚生労働省(予定)
2. 「医療職が働き続けられる未来に向けて」  
坂本すが(公益社団法人日本看護協会会長)
3. 「震災時における感染症トータルマネジメント  
ーチーム医療の重要性とその意義ー」  
賀来満夫(東北大学大学院内科病態学講座  
感染制御・検査診断学分野教授)
4. 「新渡戸稲造がん哲学外来の到来」  
樋野興夫(順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座教授)

### ◆教育講演

1. 「医療安全」(仮題)  
長谷川敏彦(日本医科大学医療管理学講座主任教授)
2. 「これからの医療制度」  
田中 滋(慶応大学大学院経営管理研究科教授)
3. 「研修(制度)の中にもみる多職種連携」  
清水貴子(聖隷浜松病院副院長兼研修センター長)

### ◆特別企画

「おらほの町長ー地域との協働ー」  
鈴木重男(葛巻町長)

### ◆教育セミナー

1. 医療安全管理
2. クリティカルパス

### ◆フリートークセッション

1. 医療と介護の融和ー医療福祉連携士の役割と期待ー
2. これからおきるであろう大災害に備えて

### ◆シンポジウム

1. 地域医療連携の質の評価と標準化
2. 高齢者救急医療(仮題)
3. チーム医療で病院が変わるー多職種が果たすチーム  
の中の役割ー
4. 男女共同参画が拓くワークライフバランス
5. 地域連携包括型院内感染対策
6. 電子化クリティカルパス運用の実際と課題(仮題)
7. チーム医療を目指した新人教育と今後の期待

8. DPCデータを活用した医療の質と病院経営の向上
9. 3.11から学んだこと(仮題)
10. 医療メデイエーションの現況と展望
11. 医療資材の物流から使用までの安全管理を考える
12. ICTを活用した地域連携

### ◆一般演題(口演・ポスター) ※公募

### ◆クリティカルパス展示 ※公募

### ◆ランチョンセミナー

### 【一般演題(口演・ポスター)

### /クリティカルパス展示申込]

1. 受付期間 2013年1月9日(水)~2月14日(木)正午※予定
2. 申込方法

一般演題及びクリティカルパス展示の申し込みは全て第15回学術総会ホームページ(<http://jhm15th.umin.jp>)からのオンライン登録となります。詳細は2012年12月中旬以降、上記ホームページをご確認ください。

### 3. 募集内容

A. 一般演題(口演・ポスター) B. クリティカルパス展示

### 4. 申込規定

発表者は日本医療マネジメント学会会員に限り、申し込みには、会員番号が必要です。非学会員の方は入会手続きをおとりください。日本医療マネジメント学会ホームページ(<http://jhm.umin.jp/index.html>)から、入会の申し込みができます。

※当学会の公用語は「クリティカルパス」となっておりますので、演題名・本文に用いる際は公用語をご使用ください。

### 5. 発表形式とカテゴリー

演題の登録時には、発表を希望する形式とカテゴリーを選択してください。ただし、プログラム構成の都合上、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。最終的な発表の形式の決定については、会長にご一任ください。

### 6. 演題の受領確認

演題受領確認は、演題登録時に入力されたE-mailアドレスに受領通知が届きます。演題「確認・修正」画面にて受付番号、パスワードを入力の上、確認頂くことも可能です。

### 7. 演題採否と通知

演題の採否は、会長にご一任ください。採否の通知は、2013年4月上旬頃にE-mailにてご連絡致します。また、第15回学術総会ホームページ(<http://jhm15th.umin.jp>)上にも結果を掲載致します。

### 【学術総会参加登録】

事前参加登録費 8,000円(当日参加登録費 10,000円)ただし、学生・研修医 4,000円(当日参加登録費 5,000円)学生証または、所属長の証明書が必要です。